丸尾畫報EXⅡ

MARUOGRAPH EX◆Ⅱ

SUEHIRO MARUO

丸尾末廣

Pan-Exotica

9784309906416

1920079036009

ISBN4-309-90641-9

C0079 ¥3600E

Éditions Treville

Kawade Shobo Shinsha

価格：本体3600円＋税

エディシオン・トレヴィル
〈パン・エキゾチカ〉の本
www.editions-treville.com

二十一吉紀新時代を擔う愛國少年少女諸君！これぞ昭和頽廃の奇才、丸尾末廣畫伯の筆なる豪華絢爛地獄繪卷なり。名にし負う暗黒藝術の神髄をとくと御覽じろ!!

好評既刊
『丸尾畫報EX I』
丸尾末廣
MARUO GRAPH EX I
定價：3600圓+稅

嗚呼、復刻嬉し！

Éditions Treville
Kawade Shobo Shinsha
定価：本体3600円＋税

9784309906416
1920079036009
ISBN4-309-90641-9
C0079 ¥3600E

Il mondo bizzarro di Suehiro Maruo

大丸尾博覽會

その弐

Pan-Exotica

骨の髄まで痺れさす豪華演目揃踏！

へうまれた時が悪いのか、それとも俺が悪いのか……南無阿彌陀佛を唱えてみてもどうせ俺たちゃ地獄行き。丸尾末廣一座、昭和グランギニョル血飛沫劇場第弐幕！

Pan-Exotica

丸尾畫報EXⅡ

SUBHIRO MARUO

MARUO GRAPH EXⅡ

丸尾末廣

Pan-Exotica

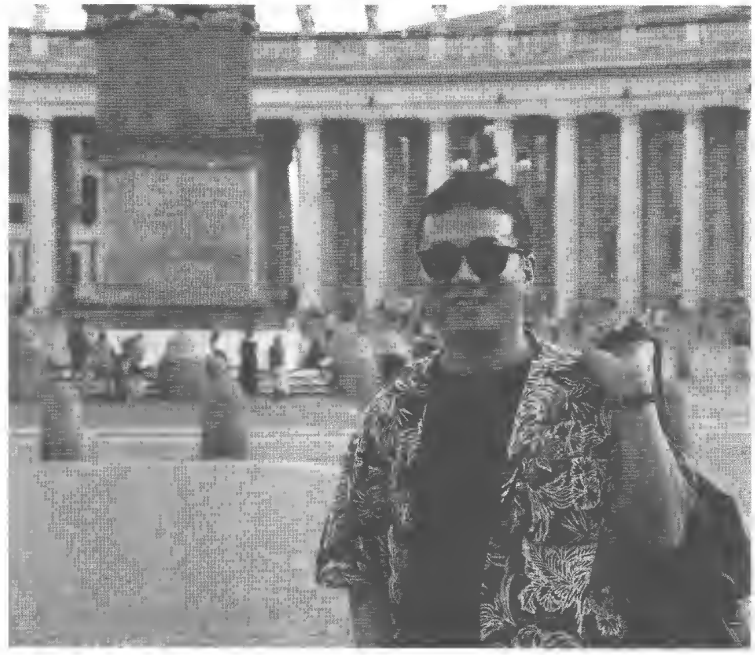
Suehiro Maruo

丸尾末廣

丸尾畫報EX Ⅱ

MARUO GRAPH EX・Ⅱ

Pan-Exotica



於 羅馬。

【略　歴】

昭和三十一年長崎生まれ。
十五歳にて上京。
二十四歳にてボルノ漫畫家としてデヴュー。
漫畫作品『少女椿』『笑う吸血鬼』
『ギチギチくん』等。
畫集『無慘繪』（花輪和一との共著）、
『新世紀ＳＭ畫報』等。

丸尾画報 EX★II
MARUO GRAPH EX★II
丸尾末廣

Copyright ©2005 by Suehiro Maruo, Éditions Treville Co., Ltd.
Essays ©2005 by Suehiro Maruo, Hiroshi Aramata, Suehiro Tanemura, Masatoshi Nagase

All rights reserved. No part of this book may be reproduced or transmitted
in any form or by any means, electronic or mechanical, including
photocopying, recording or by any information storage and retrieval system,
without permission in writing from the publisher.

Printed and bound in Japan

ミナミゾウアザラシの樂園

丸尾末廣

さて皆様、

先日申しましたように私マルオドロールは、女體渦巻き島に上陸も果たせず、港の見える丘の外人墓地にて轉寢をしておりましたところ、一匹の光り輝く黄金の蠅がやってきて「諦めるのはまだ早いぜ」と耳元で呟いたかと思うと、たちまち墓地は目も眩む光に包まれ、泡立つ金色の波打ち際でミナミゾウアザラシ共が思いの儘交尾に耽っているではありませんか。

嗚呼！夢か幻か。

私も背中の方からゆっくりとミナミゾウアザラシと化していくではありませんか。

もはや人の世に未練なしってか。

メデタシ、メデタシ。

plate★]

妖しい果實
STRANGE
FRUIT

何の
罪科あって…

plate★2

plate★3

咬みたい
咽喉　私
の孤獨

plate 5

イイノネ
誓ってね

plate★6

plate★7

plate★8

plate★9

火の用心
非常時大敵
油断大敵

子供のまま
でいたい
から、
人間のマ
までいた
いから

plate★11

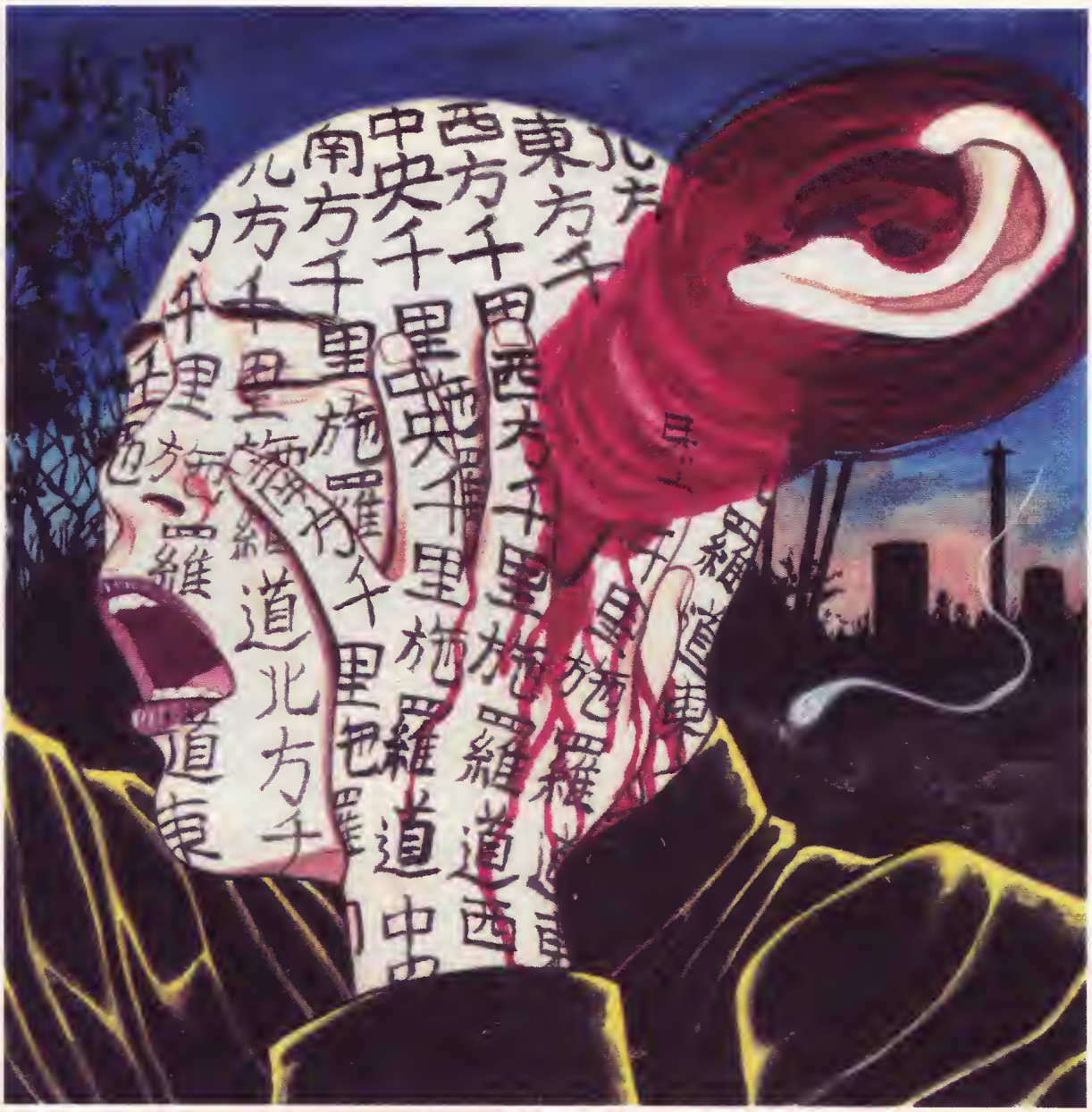
骨の悦び

plate★12

出口は何處？
入り口は
何處？

plate 13

僕を裏切る耳

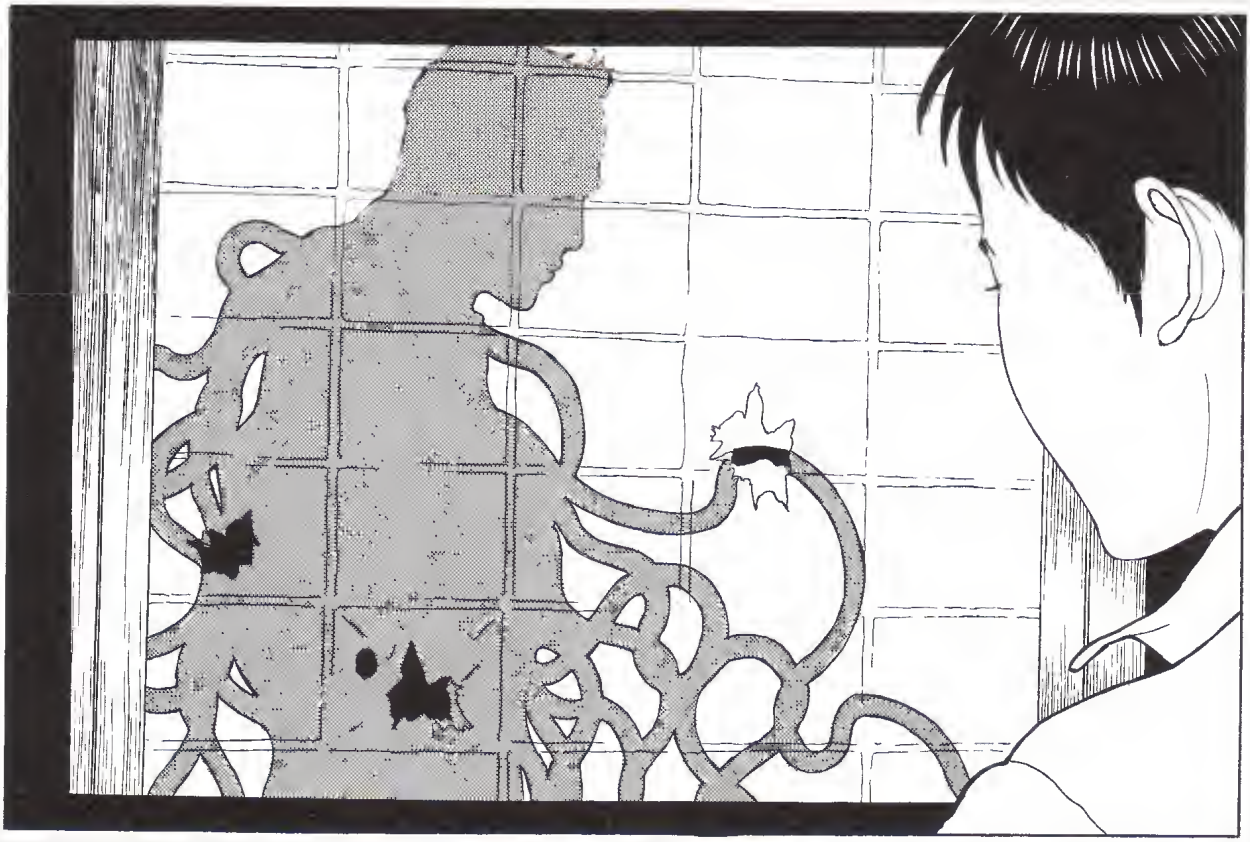


plate★14

plate★15

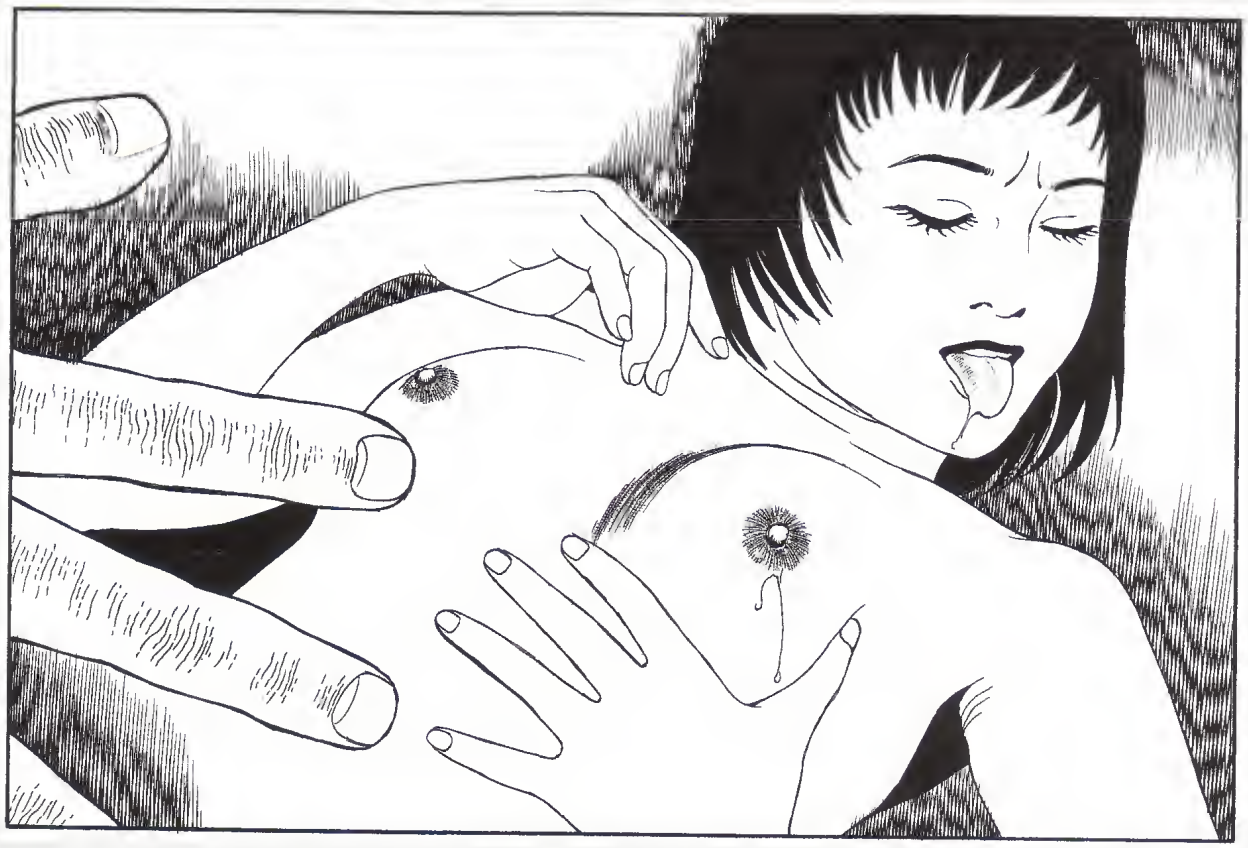
白黒ショウ
MONOCHROME
SHOW

plate★17



plate★18

plate★19



plate★20

plate★21

031

夢の遠近法
DREAM
PERSPECTIVE

少年英雄の思ひ出

plate★23

花も嵐も
踏み
越えて

plate★24

plate★28

plate★30

ユメノキウサク
火の用
ヒエスヲルヤ

12
1
2
10
9
8

plate★34

嵐

人でなしの戀

plate★11

plate★12

樂天地

plate★15

分裂の花

賣

NATIONALKID

SUEHIRO MARUO

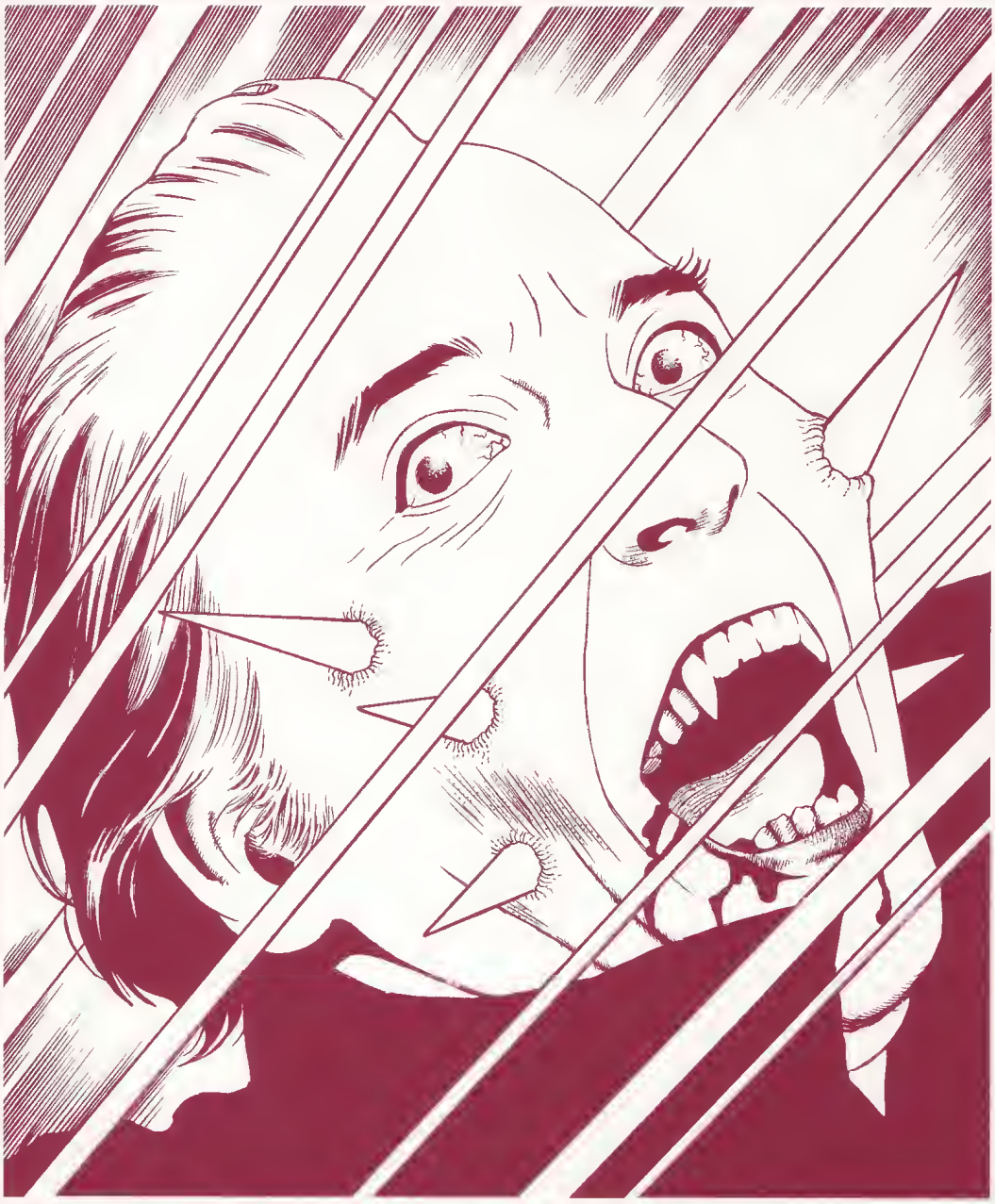
TOKIO ★ GRAND GUIGNOL
ワルプルギス
with
MIHARU KOSHI
with
SEIKO MIKAMI
一九八六年一〇月三日金▼十六日木
開場★6:30
開演★7:00
会場★大塚ジェルスホール
03・982・8565
前売★1,800円
チケットぴあ
電話予約★1,800円
東京グランギニョル
当日★2000円
東京グランギニョル
10.3.(Fri.)—16.(Thu.) 1986

マーキュロ
この街の月は大きひですね。
いつぺんで気に入りました。
作・監督・撮影
水法・屋敷始・出演
役者
嶋田久作
〝Y〟
大野きゆり
鈴屋法水
丸尾末広
小川信郎
稲田英亮
行谷あたる
武者小路実政
他
照明 星野義雄
音響 鈴屋法水
鳥羽澄
衣裳 中島はるみ
野口和子
小道具 大月魅鬼
森實仁美
制作 牧野弥栄子
協力 川津英昭
IQ230
株式会社財美
ポスター画
丸尾末広
東京グランギニョール
〈日〉11月15日(木) 17日(土)
16日(金) 18日(日)
〈於〉アートシアター新宿
〈刻〉開場 6:30
開演 7:00
〈銭〉前売 1300円・チケットぴあ(03—237—9999)
予約 1300円・東京G・G (03—356—5627
354—4915)
当日 1500円

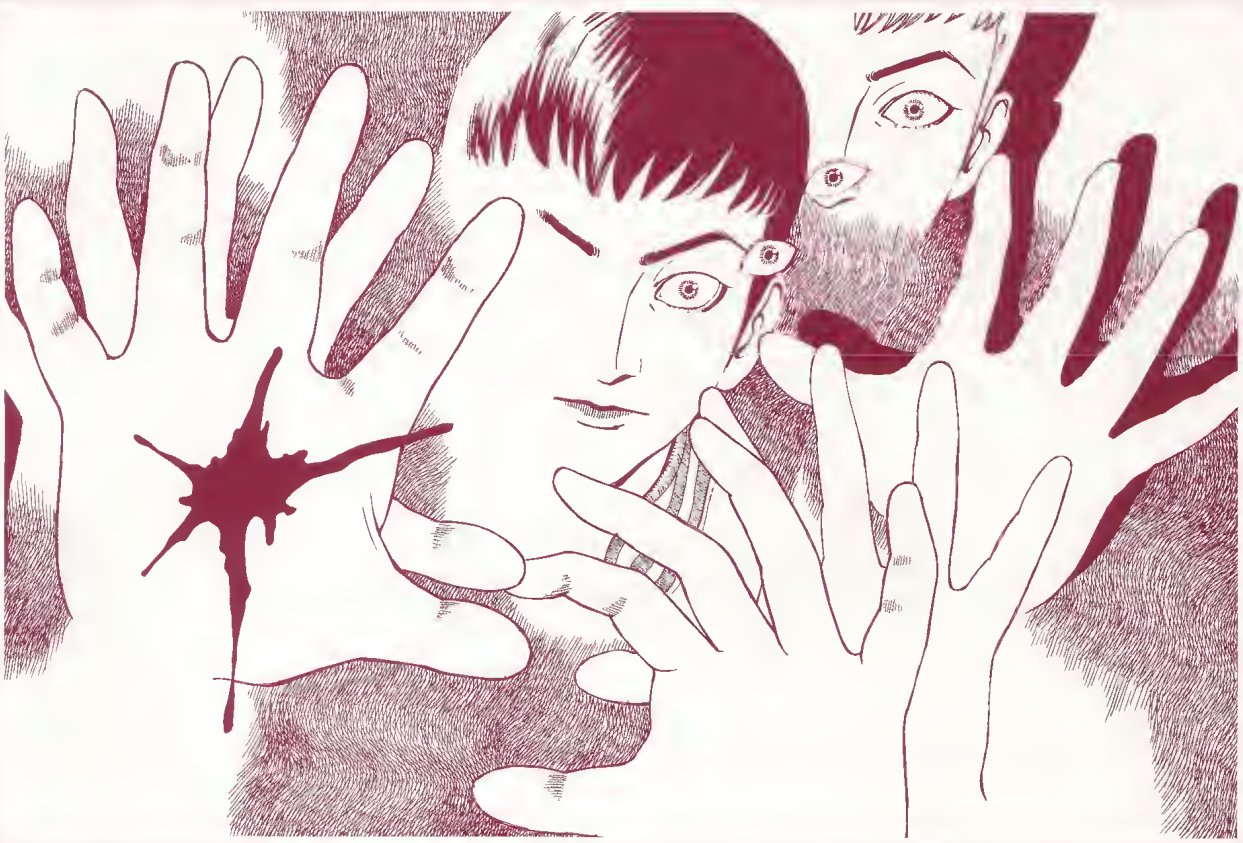
赤死病の假面
MASK
of THE RED
DEATH

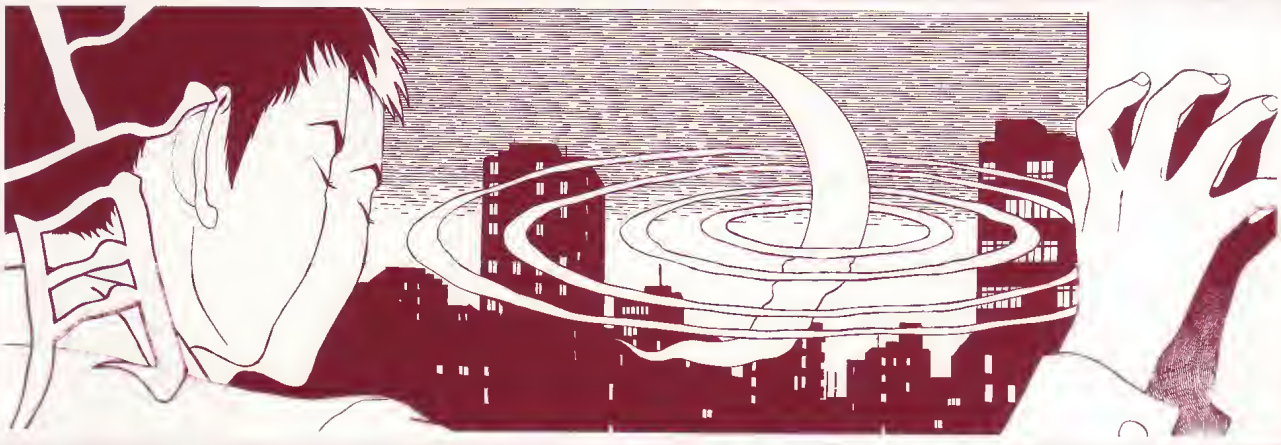
plate★50

plate★58



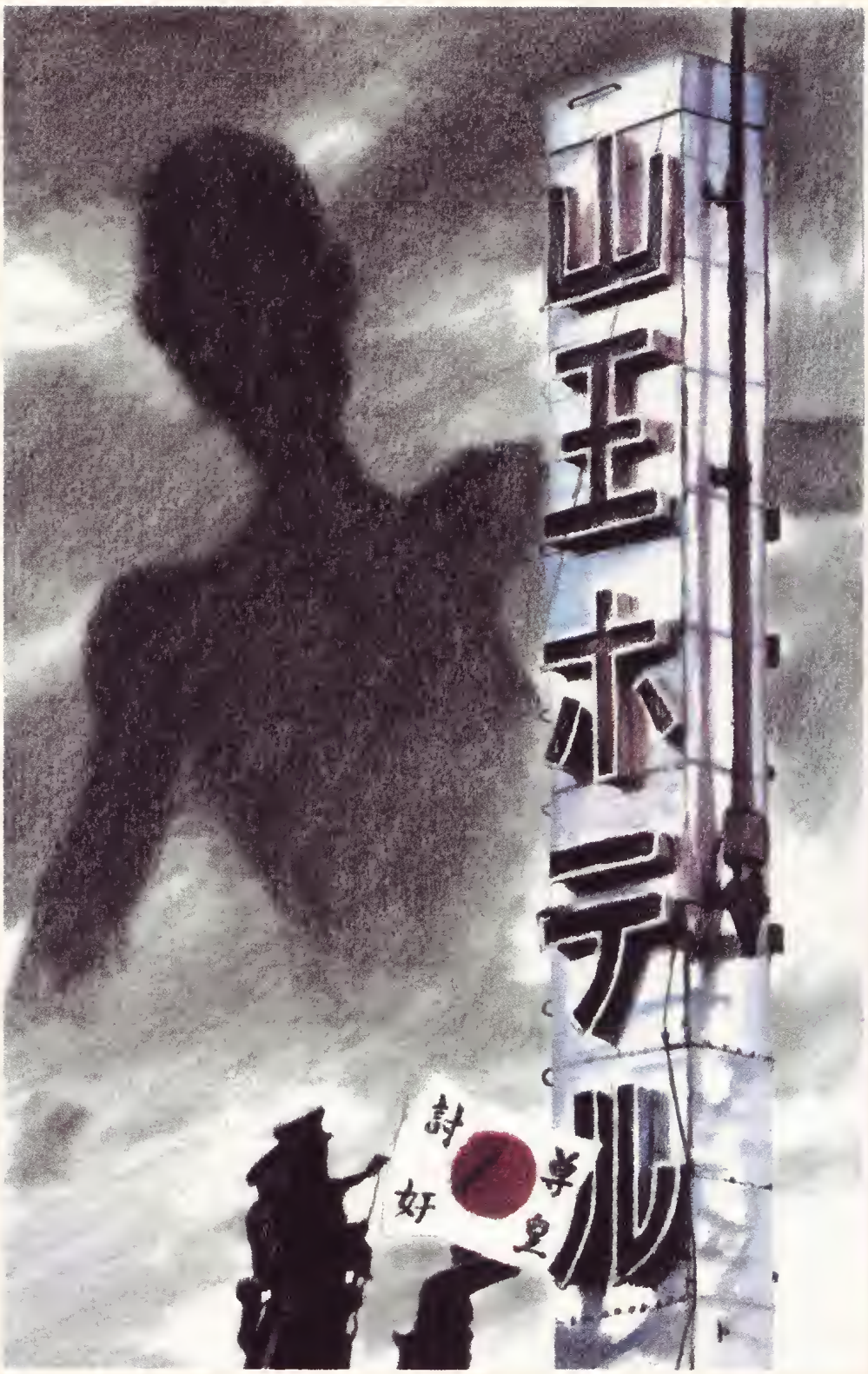
plate★61

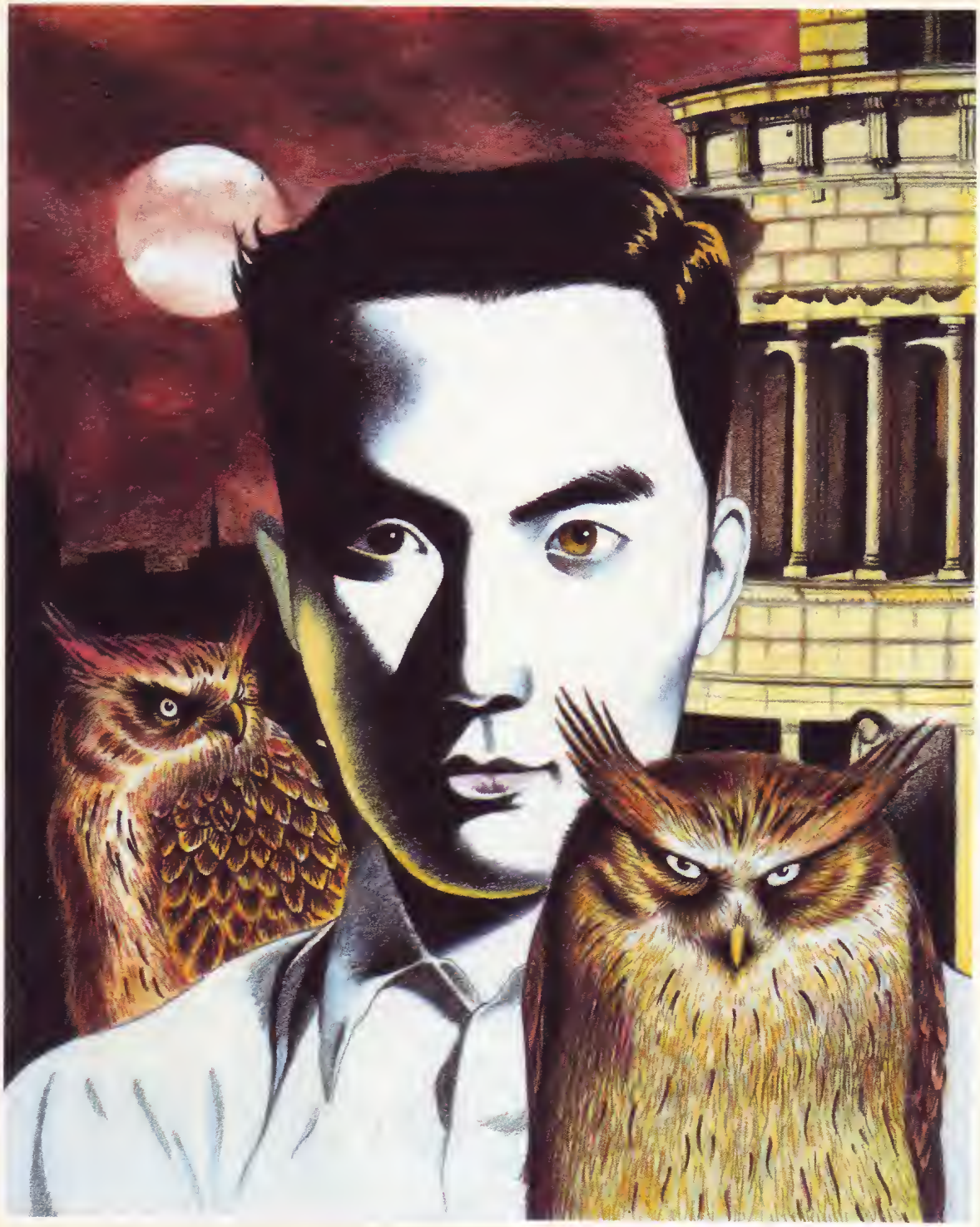




鬼ヶ塚
桃太郎

帝都物語
★Ⅱ★
東京暗黒街
TEITO
MONOGATARI
★Ⅱ★
Tokyo's
Dark District


必要永勝
討好軍



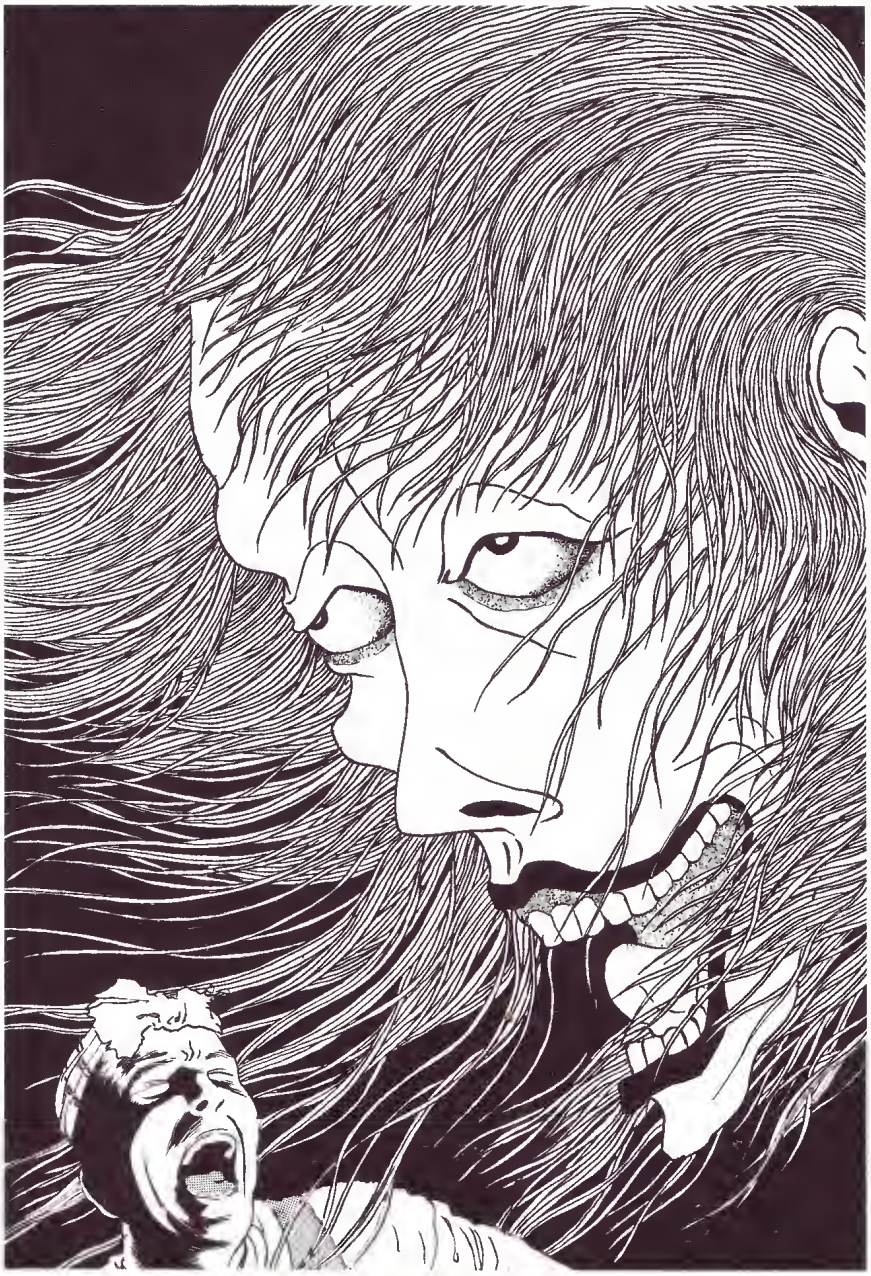
102

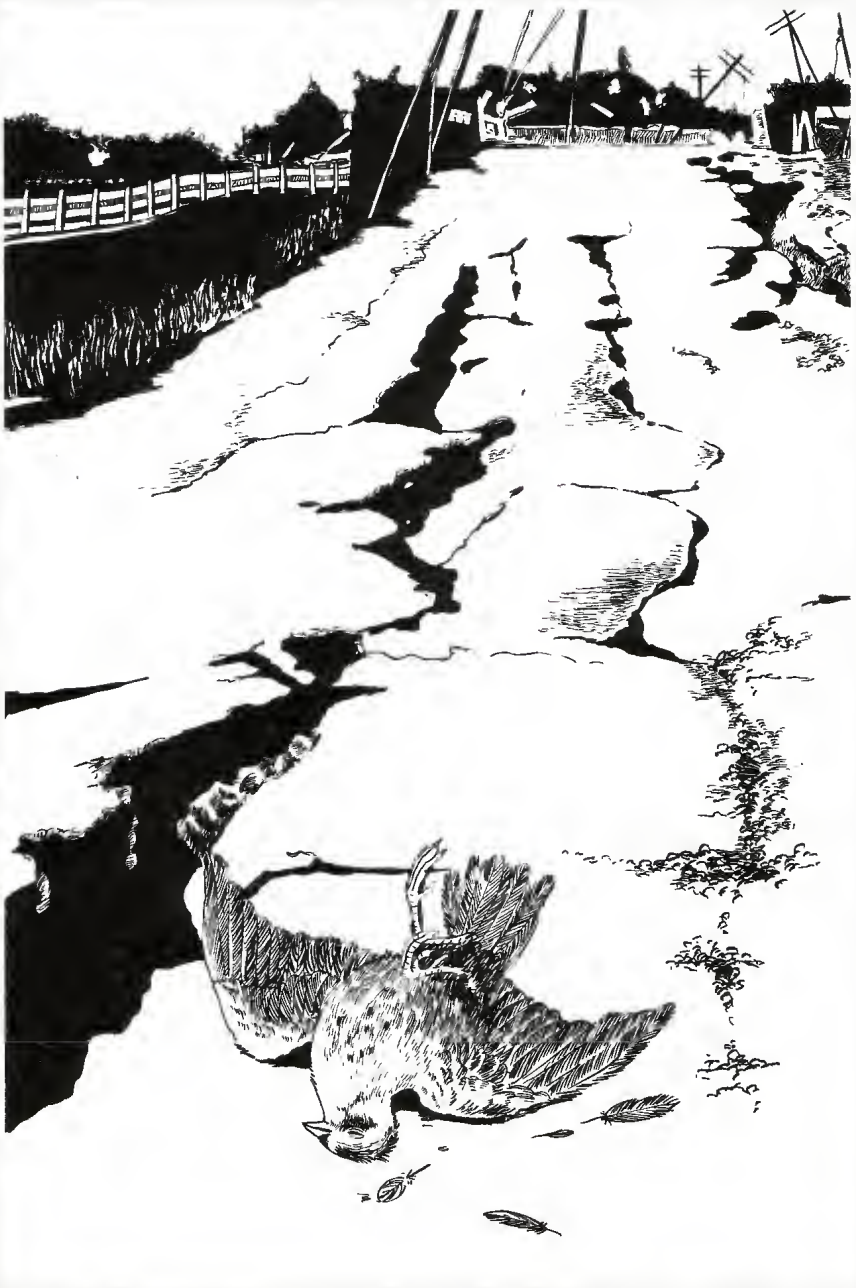
plate★80

plate★8]

plate #83

plate 84





plate★91

K

愛国

五龍山

あなた、丸尾畫報に誘惑されなさい

荒俣宏

Let Yourself be Enticed by "Maruo Graph"

Hiroshi Aramata

いつか丸尾末廣と話してみたい、と思いつつも實現できていないテーマがある。それは、惡趣味と誘惑との關係についてである。とりわけ物語の插繪に關しては、齒どめの效きすぎた繪が橫行しすぎている。しかも作家たちは、裝飾的抽象性を主としたスマートな繪に喝采する反面、物語を過剩なまでに視覺化しようというイコノテキストの插繪を、下品なものと切り捨てたがる傾向にある。

むかし、『グロテスク』という雜誌があって、昭和初頭の物好き連中が奇談祕聞のたぐいを語りあっていたが、ある卷頭言に次のような一文があった。かなり、氣に入っている。

人生に誘惑がなければ、人間生活を辭職してもいい。人間の祖先が誘惑の味一つで樂園を左様ならしたのは決して損の立つ取引ではない。

この傳で行けば、好奇心を刺激するあらゆる事象は、誘惑の對象となる。好奇心旺盛で、しかも誘惑に耳と目を貸すことに躊躇しないやからは、アダムの樂園追放を再演する者ともなる。世の中どうも、物好きやマニアックたちが彈壓される傾向にあるのは、この"原罪"に對する責任を一方的に被せられるからではあるまいか？

けれども、アダムが犯した罪を、今になってすら追及される物好き本人というのも、これまた、相當の確信犯なのである。罰は甘んじて受けても、決して罪を認めようとはしないのだから。

吾の人は、このような誘惑にあふれた事象を偏愛する性向を指して、惡趣味と呼ぶ。バッドテイストの開祖こそ、われら人間共通の父アダムにほかならないのだが、そこまではいわずとも、われらにとり一種の"業"であることに間違いはない。

バッドテイストの誘惑性は、どこにあるのか。それは案外單純な問題で、繪畫表現に例をとれば、"等身大"あるいは"生き寫し"という要素にもとめられる。ここに追究すると、かならず行きすぎが生じ、誘惑的となる。つまりはこの吾の存在物すべてが實際はバッドテイストな形態に創られているせいでもあろう。なんのことはない、リアリズムこそがバッドテイストの源泉の一つなのである。たとえば浮吉繪收集の鬼といわれた岡田甫が、九州の平戸で見た肉筆屛風繪がある。この鬼をして「今まで機會ある毎に珍奇なる繪は數多く見て來たが、何と言ってもこの屛風には少なからず度肝を拔かれた」と、いわしめた作品である。どんなにすごい繪かと思いきや、疊二枚分の畫面に描かれた男女二人の春畫であった。浮吉繪の傳統からすれば、ワ印や春畫のたぐいは、收集家ならば見慣れたアイテムである。だが、この屛風には恐るべき誘惑があった。等身大に描かれていたのだ。描いたのは、北齋の弟子であった瞻齋北馬。肚絶なる追眞力は、そのサイズにあった。

大正時代、東京には鑞人形工場が十軒はやあり、ここで等身大の人形を造っていた。ショーウィンドーに飾るマネキンと、衛生博覽會や有田ドラッグ用のリアルな生人形と、兩方をつくっていた。誘惑の量が多いのは、むろん後者の生人形だが、ふつうのマネキンとは造りかたが違っていた。生人形の場合は、生きている女性の體に直接石膏を塗りつけて、"生型(いきがた)"を造り、そのリアリティによってバッドな誘惑を生みだす。

バッドテイスト收集家として敬愛すべきアメリカのロバート・リプレーも、日本で、そのような誘惑見本の一例を入手した。通稱"政吉の生人形"は、ある男が自分そっくりの人形を造らせ、これに自身の髮や齒や爪を植えこみ、戀人に贈ったものである。その誘惑ぶりを直接體驗したい向きには、アメリカの"信じようと信じまいとリプレー博物館(ビリーブ・イット・オア・ノット)"の門を潛ることをおすすめする。

どちらかも、バーチャルな"虛"にすぎない繪畫表現が、ひたすらそのリアルな對象を忠實に再現しようとするところに、アダム的誘惑は誕生する。

考えねばならないのは、こうした性向が、なぜに"バッド"と否定的に扱われるか、という事情だろう。答えは、バッドないし惡という形容詞そのものに龍められている。わかりやすくいい直せば、誘惑は節度を打ち破るからにはかならない。よって好奇心に本質的な齒止めは存在せず、また完全な充足もあり得ない。

このような"身勝手に動きたがる"エネルギーを勵起させる刺激は、バッドと決めつけるよりほかない。

われらは平素、"社會"という名の節度の下で、つましく暮らしている。漫畫を含むむらゆる繪畫表現もまた、"美"と呼ばれる節度の內側で行われている。そんな中で飼い慣らした誘惑を、せめても商品化して樂しんでいる現狀である。

だが、はんのくぼおり、まだ飼い慣らしていない誘惑をもって、表現の吾界に登場してくる人もいる。ぼくにとって『帝都物語』は、なんだかよく判らない、飼い慣らしきれない野馬のような小說であった。だからこそ、丸尾末廣のみごとに誘惑的な——行きすぎた插繪を得て、作品の力が倍增したのだと思っている。なにしろこの插繪は、作者がイメージしていた架空の舞臺を、ほぼ等身大に再現してくれたのである。こんな技の使える繪師が、誘惑と惡趣味のディープな關係を熟知していないはずは、ないだろう。

だから、いつか丸尾末廣と惡趣味について語りたい。

誰でもない人の盗癖について
——丸尾末廣の物騒な世界

種村季弘

Kleptomania of a Nobody
–Suehiro Maruo's World of Cacophony
Suehiro Tanemura

丸尾末廣の素顔はよくわからない。人前で寫眞を撮られるときにはサングラスで顔を隱して、正體不明のふりをする。どうやら丸尾末廣は、實體のない透明人間がかりそめにサングラスなり包帶なりで「無」の輪郭をなぞっているだけの、誰でもない人なのではあるまいか。

さて、誰でもない人なら誰とでも取り替えがきくのでなければならない。さしづめ、これも正體不明くさい種村季弘あたりと簡單に首をすげ替えられるのではあるまいか。するとこれはスエヒロがスエヒロを書く「假面の告白」、または自棄自涜的自傳ということになるのであろうか。

しかし早まるのはまだ早い。さしも面の割れる危險に用意周到な丸尾末廣も、ときにはうっかり尻尾をつかませるような、素顔の告白を書いていないのでもないのである。

河出書房新社版『パラノイア・スター』のカヴァー・ジャケットの作者紹介には「一九五五年・長崎縣島原市生」とある。ふうむ、なるほど。そうなのかもしれず、そうでないのかもしれない。こんなのは經歷詐稱の初步中の初步、いくらでも詐稱できるもンね。それよりも私が注目するのは、『夢のQ-SAKU』(青林堂)の自傳的あとがき「泥棒になりたい」冒頭の告白だ。

「盜癖がある。小學生になる前から手癖は惡く、よその子がいいものをもっていたりすると、よくかっぱらって、バレぬよう床下に隱しておいたりした。」

その通り。これはウソではない。その證據には『夢のQ-SAKU』という作品自體が全身これ盜品づくめだからだ。片山健『美しい日々』、高畠華宵、ハンス・バンドゥングス、グリューン、大佛次郎『鞍馬天狗』、ジョルジュ・バタイユ『眼球譚』、江戸川亂步『芋蟲』、大蘇芳年「美名二十八衆句」、『婦人衛生寶典』、マックス・エルンストにジョルジュ・スーラ、笛吹童子にハンス・ベルメール。『夢のQ-SAKU』なんて總タイトルからして「Q(お尻)裂く」であるからには、ミュージカルス『Oh! Culcutta』のクロヴィス・トルイユによるパロディ「Oh! Quelcul t-as(おお・なんてお尻をしてやんだ)」の、あっぱれ、そのままパロディくさいではないか。

丸尾漫畫がこんなふうに盛大に床下の盜品置き場と化してしまうと、盜まれたオリジナルのほうの世界、つまりこの世はどうなるか。すべてを盜まれつくされて、一九四五年八月の原爆投下後の長崎のようにペンペン草も生えない廢墟と化してしまうのでなければならない。理論的にはそうなるはずだ。

ことはどさくさにまぎれオー空想美術館は、マルオー空想美術館に比べて段違いに物騷である。彼が盜むと、その分吾界が廢墟化する。果ては人類皆殺しの虛無に刻々と近づいて行く。あゝ、イイキモチ。盜癖が吾界をそっくり盜むところまで高揚すれば、ナガサキ・ヒロシマの報復戰をも含む吾界最終戰爭は紙上に實現し、第三次吾界大戰はロサンジェルス、サンフランシスコ原爆投下、元GHQ司令官マッカーサーの生首をQする結末まで一擧にひた走らずにはいられない。

『日本人の惑星』という『猿の惑星』のこの盜作では、日本が勝ってアメリカが負ける。このおべこべ話は、アメリカが原爆投下をまじめに戰爭犯罪として認めないかぎり日本人のなかに永久にわだかまって射精を待つばかりのリビドーであろうが、丸尾末廣ではおそらくこれも、默示錄が最初に來てしまって創吉記が後に來る時間の倒錯の部分的な戲畫にすぎないだろう。

生まれたときにもう十數年前に生地の長崎で默示錄的終末が起ってしまっていたのである。後は戰後という安物の創吉記が幕を開けるのを待つだけであり、あげくは高度成長からバブル崩壞までの茶番の卷き添えを食って、けれどもはじめから時間が逆さまに流れているので、やんぬるかな、いつまで經っても默示錄的終末は來ない。美しい吾界沒落の夢は來なかった。盜んでも盜んでも本物の吾界のほうは滅亡しなかった。どうやら蛸が自分の足を食うように、本來の吾界のほうが泥棒の先手を打って、我とわが身を盜んでヴァーチャル・ワールド化しはじめたので。

丸尾漫畫はおそらくコンピュータ・グラフィックスが普及しはじめた現今、あべこべにその方法としての盜癖を相手に盜まれてしまいかねない。いけない手癖であり、古典的なおいたのアナロジーであった「偉大なる自涜者」は、自涜し盜む手の戰慄に媒介されずに、覗きの、竊視症の快樂にどう成就すればいいのだろうか。透明人間のやつし姿としての包帶男、誰でもない人となって徘徊しながら覗きという眼球の盜みに耽溺する、ガラス瓶のなかの胎兒の萬能感は、もはや過去の特權にすぎなくなったのか。

誰でもない人は誰にでもなれる。丸尾末廣の後では森林泰昌が誰にでもなれる誰でもない人として登場した。丸尾末廣の前には同鄉長崎の先輩丸山(美輪)明宏が誰でもない人のパフォーマーとして誰にでも化けた。くとけることはない。術はいくらでもある。

盜まれたら盜み返せ。

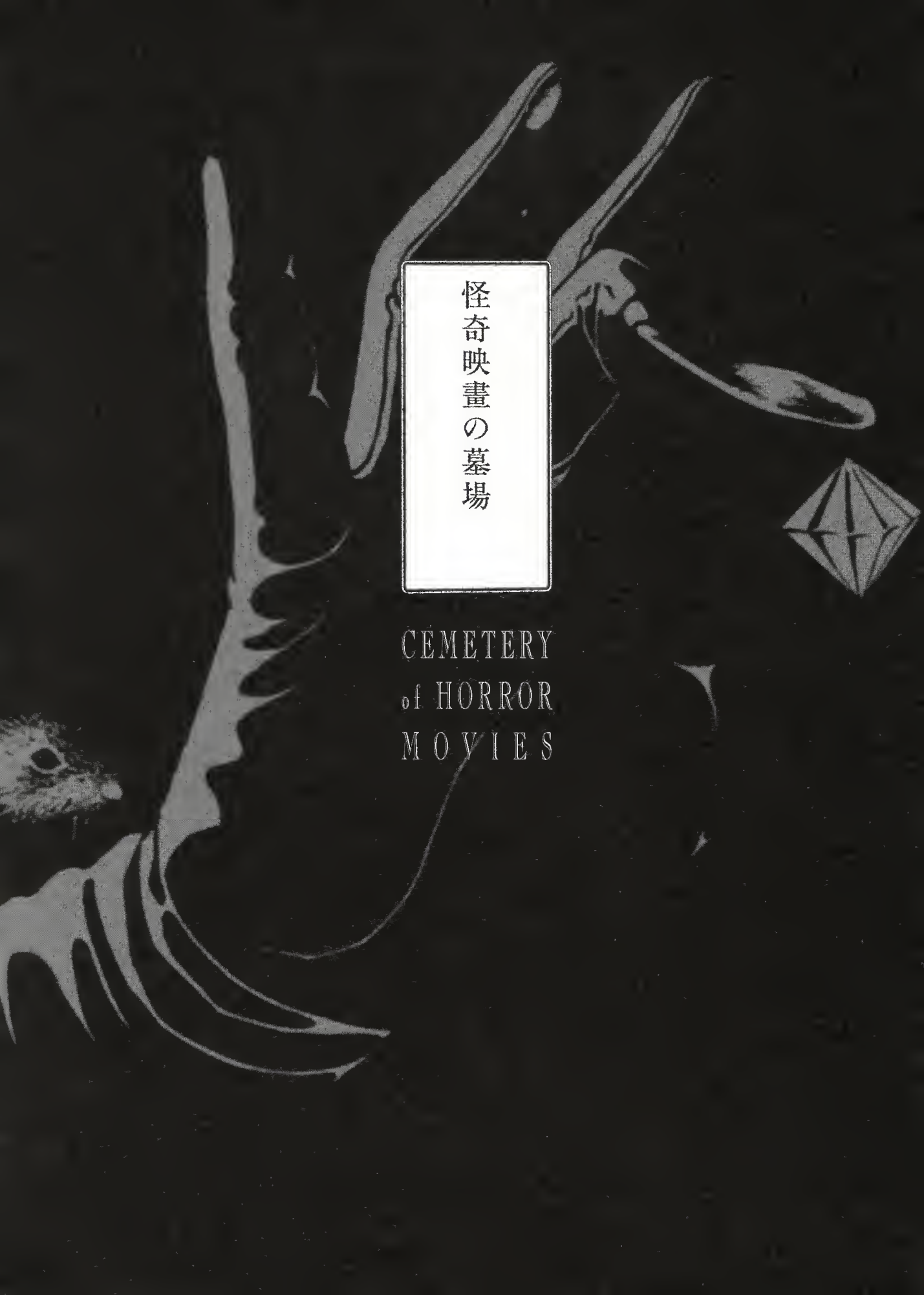
手癖の惡さで渡吾をしよう。

元來、異人と異人が接觸して、變裝、ペテン、はったりを競い合う場として洗練しぬかれてきた長崎の人である。すくなくともそう名のっている。それなら、これからも『少女椿』の奇術師たちながらの妙手を編み出すだろう。鶴首して待つべし。

永瀬正敏

life and warmth in the "lines"
given birth by Maruo
Masatoshi Nagase

丸尾氏の生み出す"線"には生命と體温が宿っている。


怪奇映畫の墓場
CEMETERY
of HORROR
MOVIES

丸尾末廣

Cemetery of Horror Movies

Suehiro Maruo

映畫のポスターやスチールを集めている。まだキャリアも淺いのだが、ちっとも集まらない。そもそも物が無いのだ。主に50年代から60年代のものを所望しているのだが、この時代のものは物が極端に少なく、當然の事ながら恐ろしく高値がついてる。

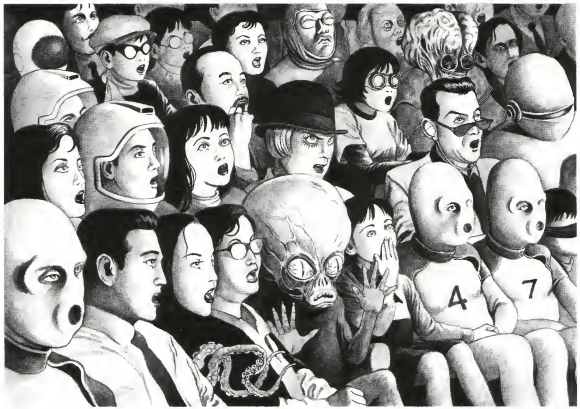
怪奇SFもの、ガキ向けのヒーローものはコレクターに人氣があるので、賣る側も値をつり上げていくのだ。自分はもうほとんど諦めているのだが、それにしても怪奇映畫や子供向けのヒーロー映畫の看板のなんと毒々しく魅力的である事か。

本物が手に入らないのでポスターブックをながめて聞に合わせているのだが、ひたすら毒々しく、凶々しい繪柄の百鬼夜行から自分は創作のヒントを得ることが多い。

「遊星よりの物體X」「地球の靜止する日」「肉の蝋人形」「ガス人間第一號」「美女と液體人間」「吸血鬼ドラキュラ」「タイム・マシン」「雙頭の殺人鬼」「怪談かさねが淵」「怪猫お玉が池」「地獄」「顔のない目」「血を吸うカメラ」「何がジェーンに起ったか？」「コレクター」「サイコ」「怪人マブゼ博士」「九十九本目の生娘」「世にも怪奇な物語」「處女の生血」「猿の惑星」。

どうです。タイトルを竝べているだけで頭痛がして鼻血が出そうではないか。

もうだいぶ前の事だが、池袋の文藝座で中川信夫監督の特集上映があった際、入口で見た「亡靈怪猫屋敷」のポスターを絶對盜んでやろうと思い、入口の前を行ったり來たりしたおぼえがある。それはそれは目からヨダレの出そうな、映畫館の暗闇に



plate★100

人を引きずり込むのに充分過ぎる魔力をもったポスターであった。血まみれの武士、老婆、衝髷……。

さて、その『亡霊怪猫屋敷』だが、ポスター程に魅力的な映畫では なかった。これは怪奇映畫に限った事ではなく、見世物においては最も魅力的なのは看板なのだ。

中川信夫といえば日本の怪奇映畫の最高峰『東海道四谷怪談』をものした人だが、化猫映畫というのは入江たか子や鈴木澄子主演のものでも傑作と思えるものは無い。

化猫映畫がつまらないのは、それが不眞面目だからだ。化猫映畫は、實は怪奇映畫差別映畫である。どころが日本の怪奇映畫は化猫ものが主流を占めるのだ。

それでも『怪猫お玉が池』(石川義寛監督)にとても魅力的な場面がある。北澤典子(山口百恵に似ている)が疊をはいする蛇をじっと見つめている顔のクローズアップが大變良い。

「東海道四谷怪談」も今でこそ傑作の譽高いが公開された當時(昭34年)は他のお化け映畫と特に區別されていないはずである。觀客の側にも怪奇映畫への蔑みはあるのだ。それでも天下の三島由紀夫や澁澤龍彥のお墨付をいただき、主演の天知茂はこの映畫によって後の明智小五郎役を射止めたのだ。

中川信夫は他に『地獄』という、ヤケノヤンパチのダテ物があるが、寺山修司の映畫『田園に死す』には中川怪奇映畫の影響があきらかである。

中川のもう一本の怪作『怪談かさねが渕』に忘れがたい悪夢のような恐ろしい場面がある。

新吉とおひさの二人が驛落をする途中、險氣な山道に按摩がぱつんと立っている。痩せこけた按摩は細い首をうなだれていて顔は見えない。はげ頭に光があたって後頭部が異樣に出っぱって見える。まずこの頭が怖い。新吉が「あの……羽生(はぶ)村へ行くにはどう行けばよいでしょう?」と聞く。按摩は首をうなだれたまま、ゆっくりと指をさし「かさねが渕を通ってゆきなされ……」と言う。この按摩が「かさねが渕」と口にした時、かさねが渕が絶對

あっ人間が溶ける! 闇を這う無氣味な液體の恐怖!

『美女と液體人間』(1958)

監督:本多猪四郎
特技監督:圓谷英二
出演:佐原健二、白川由美、平田昭彦、佐藤充
發賣:東寶株式會社

今では素朴な感のする「空想科學」「特撮」もの。しっとりとした味わいは東寶ならでのもの。(SM)

血みどろの鍵に女の執念! 親子二代にわたる悲劇の物語。

怪奇幻影傑作撰『怪談かさねが渕』(1957)

監督:中川信夫
出演:若杉嘉津子、丹波哲郎、北澤典子
發賣:株式會社ビームエンタテインメント

戰前から繰返し映畫化されたネタ。若杉嘉津子の殺氣と妖氣。(SM)

血潮したたる呪いの狂刃!

怪奇幻影傑作撰『東海道四谷怪談』(1959)

監督:中川信夫
出演:天知茂、若杉嘉津子、北澤典子、池内淳子
發賣:株式會社ビームエンタテインメント

低陣幕で作られた怪奇映畫の金字塔。隧亡圍にぶちまけられた血は何處まで流れて行ったか?(SM)

土俗的な原體驗からの脫出と挫折を描く、寺山修司の自傳的代表作。

『田園に死す』(1974)

監督:寺山修司
出演:菅貫太郎、高野浩幸、八千草薫、原田芳雄、春川ますみ、木村功
發賣:ジェネオンエンタテインメント株式會社

誰も指摘しないが中川怪奇映畫からの影響、いや引用がいくつかある。(SM)

【丸尾末廣が推す怪奇映畫DVD クラシックス】

註)各怪奇映画 DVD宣伝用アジ文も転載!!! (編集部)

に越すことの出来ない魔所として若い二人の前に横たわるのだ。二人が通り過ぎた後もこの按摩はじっと首をうなだれたまま動かない。この按摩の不意の無意味な登場こそ怪談なのだ。不気味なもの、とはこの按摩である。かさねが測は梅毒病みの爛れた女陰なのだろう。登場人物を片っ端から飲み込んでいく。

50年代から60年代の怪奇映畫を自分はリアルタイムで觀たものは一本もない。これはかなり無念である……。フイルムがちゃんと殘っていないのだろうがビデオ化されるタイトルも數少ない。見事にそそられる題名にだけ價値のある『九十九本目の生娘』。江戸川亂歩のお氣に入りであった小人俳優和久井勉が出演している『女吸血鬼』。大女優池内淳子の恥ずかしい過去『花嫁吸血魔』。怪奇映畫とは名ばかりの『虹男』。八千草薫と土屋嘉男が魅力的な『ガス人間第一號』。色彩だけが魅力的な『宇宙人東京に現わる』。

TVの深夜番組で觀た『怪談一つ目地藏』は隱れた怪作。かなり恐いぞ。怪談映畫においては、亡靈の出現シーンよりむしろ殺害場面の方に重要なポイントがあるのかもしれない。凄まじい殺しの場を見せている。殺す人田中春男。殺される人千原しのぶ。この作品のスチールは數種手に入れた。

江戸川亂歩を原作とした映畫にあまり感心できるものはないが、丸山（美輪）明宏主演の『黑蜥蜴』は丸山明宏のキャラクターだけで樂しめる。できれば明智小五郎には天知茂を使ってほしかった。

『少年探偵團』シリーズは松竹ものと東映ものがあるが、だんせん東映ものが良い。松竹ものはビデオ一本最後まで見通すのが苦痛な程つまらない。怪人二十面相役は南原伸二が一等。

東映ものので『少年探偵團、二十面相の復讐、夜光の魔人』タイトルが三つもある！

作品のプレスシートを自分は8千圓で買った。

『透明人間と蠅男』は特に譽めるべき處もないのだが、自分の好きな毛利郁子がグラマラスなダンサーで出演している。

毛利郁子は『蛇女優』だそうである。『執念の蛇』『青蛇風呂』『白蛇小町』といった出演作がある。殘

plate★110

念ながらこれらの蛇映畫を觀ていないのだが、スチールをいくらか持っているので別に觀なくてもわかるような氣もする。

毛利郁子は『眠狂四郎女妖劍』で美女を片っ端から鬪り殺す醜貌の怪物姫を演じているが、この映畫から5年後の昭和44年、市川雷藏が亡くなったその年(!)愛人を刺殺し蛇女優の名に殉じた。

被差別映畫としての怪奇映畫にも時に大眞面目にとりくんだ作品が出現する事もある。溝口健二の『雨月物語』小林正樹の『怪談』など。巨匠溝口の『雨月物語』はさすがに見るべき處はある。特に姥役の毛利(!)菊枝。幽靈屋敷における濃厚な怪奇ムードは毛利菊枝の不氣味な存在があればこそ。

しかしこの『雨月物語』には、あろう事かモーパッサンの小説が接木されているのだ。戰爭反對、男性社會批判など一般にわかりやすいテーマを盛り込んで純怪談の大伽藍を崩してしまった。そうしなければ單なるお化け映畫と評されてしまうのだ。單なるお化け映畫をこそ巨匠の熟練の手でやってほしかったのに。結局『雨月物語』も怪奇映畫差別映畫である。

ことわっておくと、これはB級映畫禮賛ではない。初めからB級映畫論などに興味なし。映畫會社が人情ものや戰爭ものの程ほどにやってくれなかった怪奇映畫への、すでに手遲れの不滿である。

眞面目な怪奇映畫の傑作としては黒澤明の『蜘蛛巢城』がある。シェークスピアを原作とするこの映畫が怪奇映畫か？　間違いない。怪奇映畫である。リドリー・スコットの『ブレードランナー』のクライマックス。雨のしたたり落ちる廢墟でハリソン・フォードをルトガー・ハウアーが追いまわす場面には、いつか何處かで見たようなデジャブというものを感じたのだが、案の定黒澤の『蜘蛛巢城』からの引用であった。三船敏郎が雨の降りそそぐ森の中で「物怪(もののけ)！出合えー！」と叫ぶ。物怪が哄笑する。「ヒャーハハハハハ！」

人骨の山、やす黒い血糊、殺戮、亡靈の出現、狂氣を描いて少しも暑苦しくなく、しかも全編に力がみなぎっている。ついでにいえば黒澤はすでに『羅生門』で試みているが、演劇的にスタティックな繪と映畫的にファナティックな繪の兩極端を見事につかいわけている。『羅生門』の深刻ぶったヒューマニズムもここには無い。日本映畫に珍しい硬質のやす黒い傑作であると思う。

ロマン・ポランスキーは、そのクロサワがヨーロッパに蒔いた黒い種子である。ポランスキーも『マクベス』を撮っているが、それよりカトリーヌ・ドヌーブ主演のひやく神經症的な作品『反撥』がよい。デイヴィッド・リンチの『イレイザーヘッド』にはこの『反撥』の影がちらついている。セックスへの不安や恐怖が神經症をひき起こす事情を、安易にフロイトを繩解きするような方法をとらずに描いている。

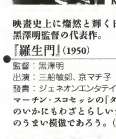
ヒッチコックの『サイコ』が當たったので、變態心理を扱ったものが次々と製作されたようだが、それなら映畫史上もっともモダンでアブノーマルな映畫はなにか？

はうら、目が赤くなってきた。

トッド・ブラウニングの『フリークス』やウィリアム・ワイラーの『コレクター』やマイケル・パウエルの『血

黒澤明が挑むシェイクスピアの世界。
妄執の器に浮かぶ怪鐵城！
迫力と妖氣滿ち黒澤明監督の野心大作。
『蜘蛛巢城』(1957)

監督：黒澤明
出演：三船敏郎、山田五十鈴、久保明、太刀川洋一、浪速千榮子、千秋實、志村喬
發賣：東寶株式會社
「ブレードランナー」「エクソシスト」にこの映畫からの模倣と思われる場面あり。さすがKUROSAWA！(SM)



映畫史上に燦然と輝く日本映畫の至寶！
黒澤明監督の代表作。
『羅生門』(1950)

監督：黒澤明
出演：三船敏郎、京マチ子
發賣：ジェネオンエンタテインメント株式會社
マーチン・スコセッシの「タクシードライバー」のいかにもわざとらしいラストはこの映畫のうまい模倣であろう。(SM)

人間の潛在意識を直撃する純粹無垢の惡魔として、あらゆるカルト映畫の頂點に君臨する。
『イレイザーヘッド』(1977)

監督：デイヴィッド・リンチ
出演：ジャック・ナンス、シャーロット・スチュワート
發賣：ジェネオンエンタテインメント株式會社
ジャン・エプスタインの「アッシャー家の末裔」、ロマン・ポランスキーの「反撥」とならぶニューロティック映畫の傑作。(SM)

【丸尾末廣が推す怪奇映畫 DVD クラシックス】

を吸うカメラ』やロバート・アルドリッチの『何がジェーンに起こったか？』や石井輝男の『恐怖奇形人間』や増村保造の『猛獣』やボール・モリセイの『處女の生血』や『悪魔のはらわた』やジョン・ウォータースの『ピンク・フラミンゴ』ややや。

忘れてならないのがフランクリン・J・シャフナーの『猿の惑星』。これは終末ではない。ユートピアなのである。猿が地球の主になって何が悪い。できればもう少し猿の文化についての描写がほしい。猿の哲學、猿の學校、猿の芝居、猿のファッションショー、猿の美人コンテスト、猿のポルノグラフィー……。

『何がジェーンに起こったか？』は自分が偏愛する映畫の一本だが、全編に生理的な不快感をもよおさせるムードがある。2度もアカデミー賞を受賞しているベティ・デイビスがたるんだ顔に厚化粧をして身體障害者の姉（ジョン・クロフォード）をいじめぬく。

姉の食事にネズミの死骸を入れ、悲鳴をあげる姉をドアの影であざけり笑う。「ヒャーハハハ！　イヒヒヒヒヒ！」

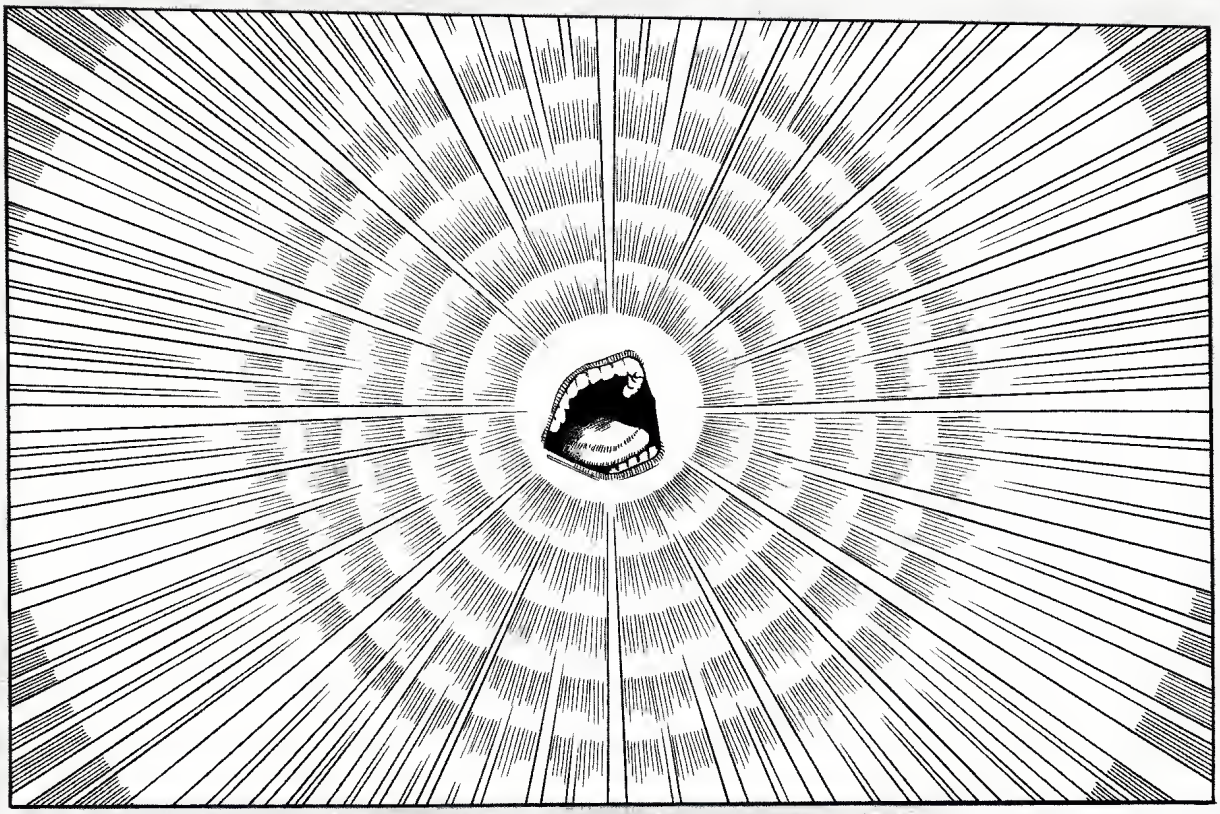
ベティ・デイビスの悪魔的な哄笑。下半身不隨の姉をハイヒールで蹴りまくって失神させるあくどさ。被害者のジョン・クロフォードも決して可哀想に見えない。眉毛の太い、影りの深すぎる顔の不氣味さ。ある映畫評論家は、吐き氣をもよおす二度と見たくない映畫といっている。樣圖かずお氏の漫畫と比較檢證してみるのもよい。

こうやって多くの作品を並べていると壓倒的にヨーロッパやアメリカの方が優位である。我が國の怪奇映畫は一部の例外を除いて、みすぼらしい。だから毒々しいポスターはそれを補う、というよりはカムフラージュする爲のものであるのだ。

澁谷順子編著による『SF怪奇映畫ポスターコレクション』には中川信夫の『怪談かさねが淵』の目の潰れそうなポスターが揭載されている。そのキャッチコピーは「恐ろしい毒　血の祟り　身の毛もよだつ慘劇　嫉妬に狂う女の執念」！

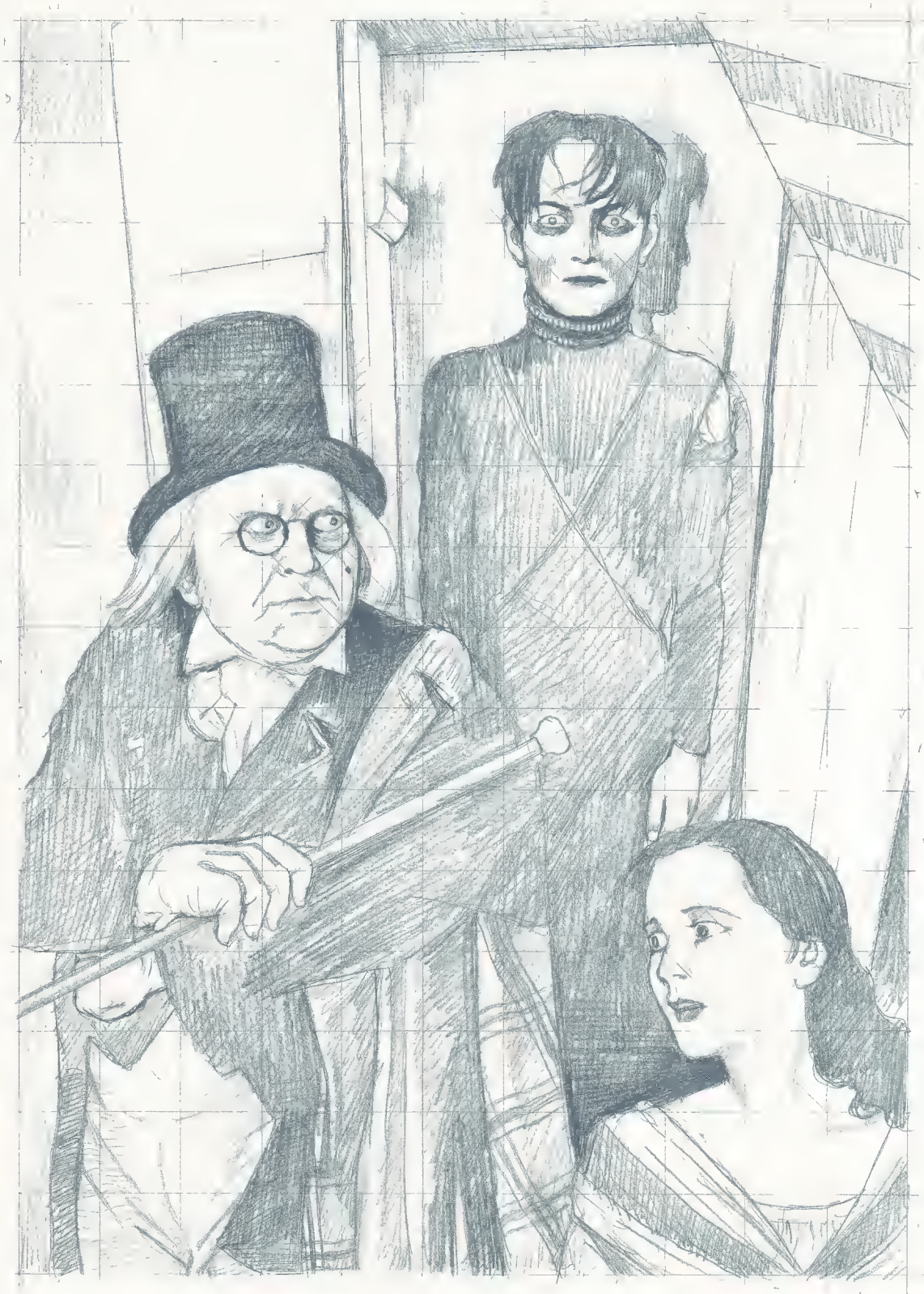
どうだ、すごいだろう。あの不氣味な按摩の哄笑が聞こえてきそうだ。

plate★]]]

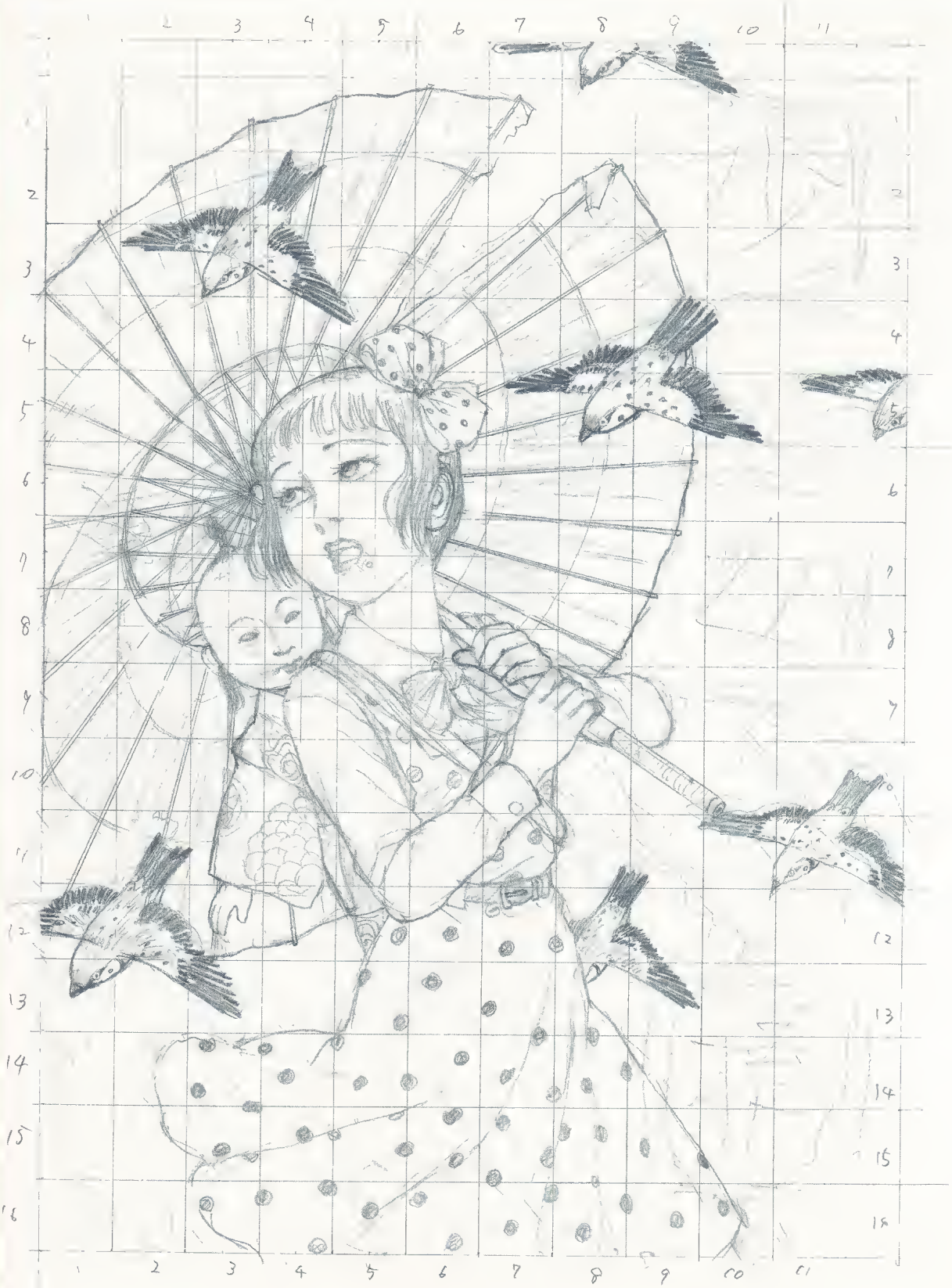


plate★112

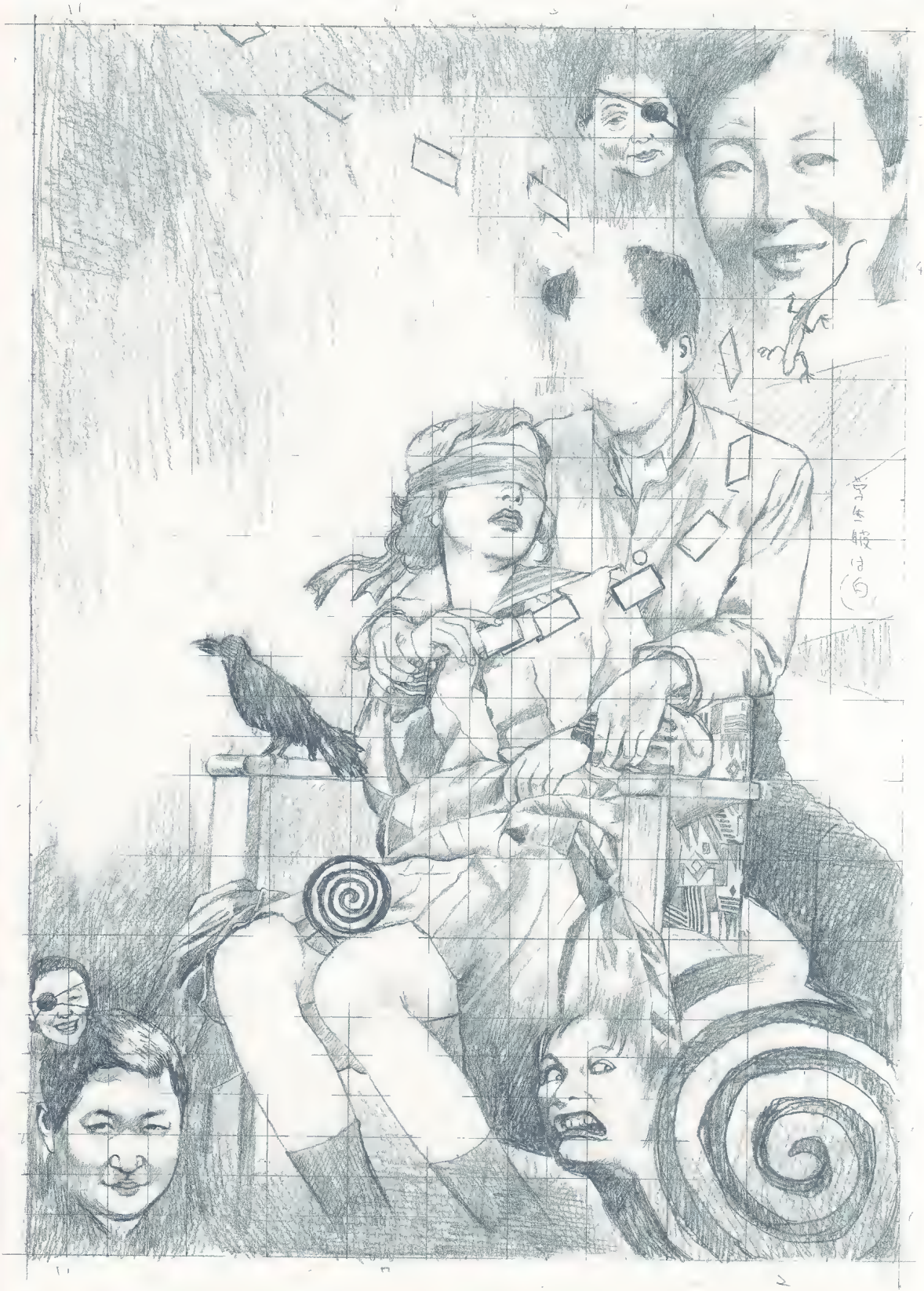
下繪集
DESSINS



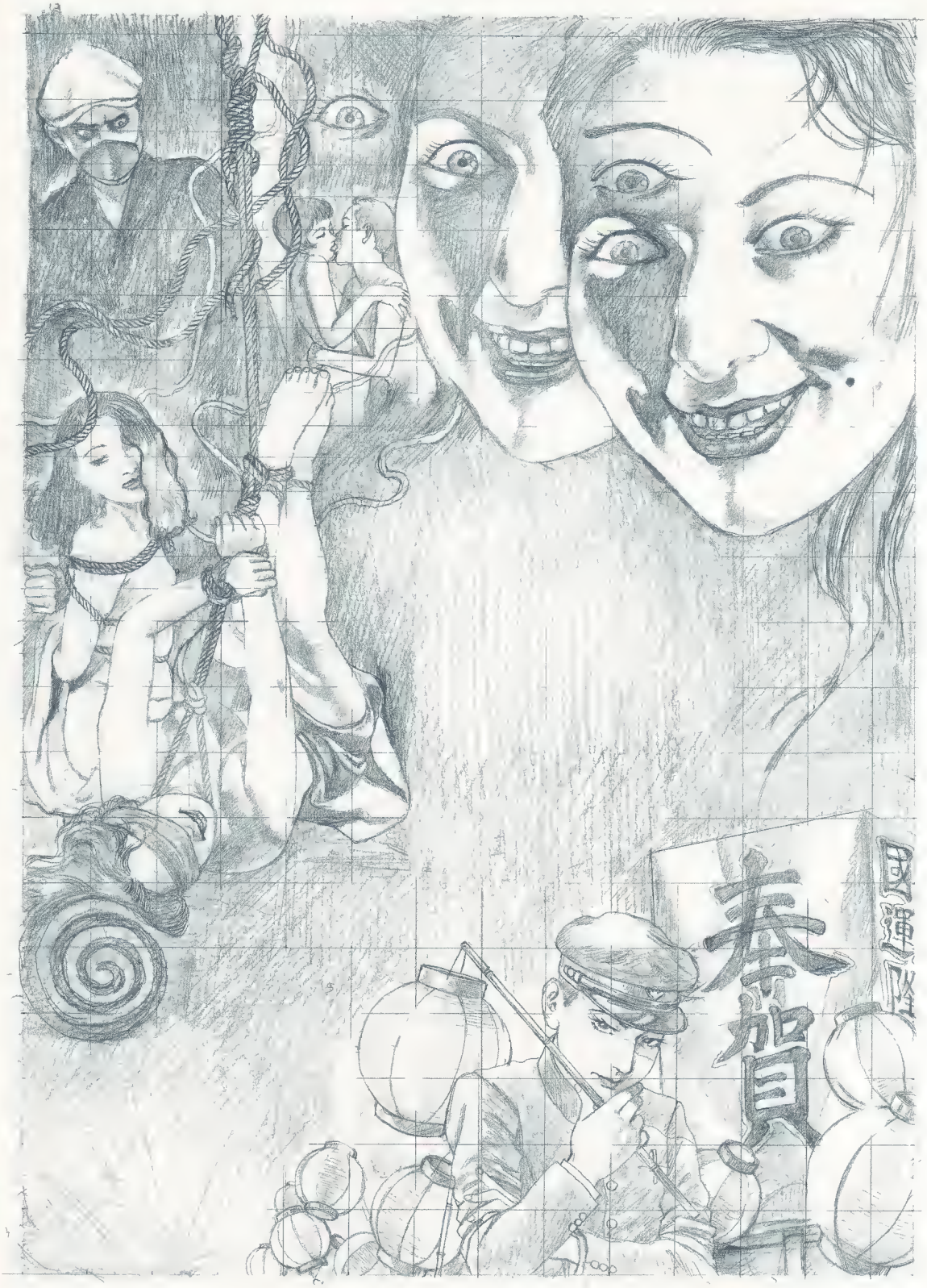
下　絵★3

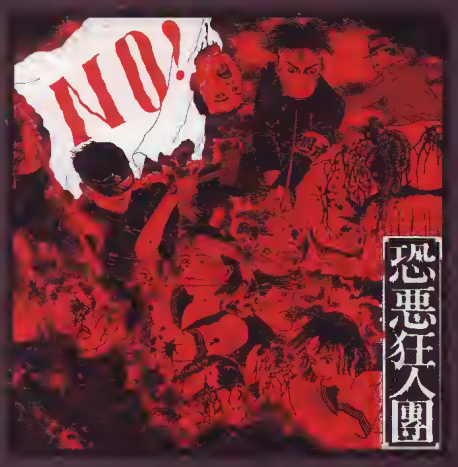


下　絵★4



LUNATIC
LOVER'S
SUEHIROMARUO


奉加賀



恐悪狂人團
「有爲轉變をのり越えて不壞不動の境地に到れ！」
（TAIYO RECORDS）

ザ・スターリン「蟲」ピクチャーディスク(CLIMAX RECORDS)、1983年

AUTO-MOD「れくういえむ」
(TELEGRAPH RECORDS)、1983年

『丸尾畫報 I』(トレヴィル刊)、1996年

『丸尾畫報 II』(トレヴィル刊)、1996年

photo. Suehiro Maruo

I N H A L T

ミナミゾウアザラシの樂園【後編】 Paradise of Minami ZoAzarashi (Part 2)	丸尾末廣 SUEHIRO MARUO	1
妖しい果實 STRANGE FRUITS		3
白黑ショウ MONOCHROME SHOW		25
夢の遠近法 DREAM PERSPECTIVE		33
赤死病の假面 MASK of THE RED DEATH		73
帝都物語◆Ⅱ◆東東京暗黑街 TEITO MONOGATARI◆II◆Tokyo Dark District		97
あなた、丸尾畫報に誘惑されなさい Let Yourself be Enticed by "Maruo Graph"	荒俣　宏 HIROSHI ARAMATA	142
誰でもない人の盜癖について——丸尾末廣の物騷な世界 Kleptomania of a Nobody -Suehiro Maruo's World of Cacophony	種村季弘 SUEHIRO TANEMURA	144
	永瀨正敏 MASATOSHI NAGASE	146
怪奇映畫の墓場 Cemetery of Horror Movies	丸尾末廣 SUEHIRO MARUO	147
下繪集 DESSINS		159
丸尾末廣アーカイヴ Suehiro Maruo Archive		169
初出一覽 List of First Things		174

目　次

【PLATE】

1 「週刊東京ウォーカー」口絵、2005年3月
2 『笑う吸血鬼』コミック単行本扉絵(秋田書店)、2000年
3 「アリエス」表紙絵(青林工藝舎)、2001年
4 バルザック『全能ナル無數ノ眼ハ死ヲ指サス』CD音曲盤用插絵、2000年
5 バルザック『全能ナル無數ノ眼ハ死ヲ指サス』CD音曲盤用插絵、2000年
6 『キンランドンス』新裝版裝幀畫(青林堂)、2000年
7 演劇集團池の下、寺山修司作『伯爵令孃小鷹掏子の七つの大罪』宣傳畫、2001年
8 「ガロ」「丸尾末廣ジェネレーション」表紙絵(青林堂)、2001年10月
9 『少女椿』コミック單行本改訂版裝幀畫(青林工藝舍)、2003年
10 『少女椿』コミック單行本改訂版裝幀畫(青林堂)、1999年
11 『少女椿』コミック單行本限定版裝幀畫(青林工藝舍)、2003年
12 Naked City by John Zorn 『Naked City』音曲盤用插絵、1989年
25 Naked City by John Zorn 『Naked City』音曲盤用插絵、1989年
14 Naked City by John Zorn 『Naked City』音曲盤用插絵、1989年
15 Naked City by John Zorn 『Naked City』音曲盤用插絵、1989年
16 菊地秀行「闇さまよう者」插絵(「週刊プレイボーイ」集英社)、1995年
17 「週刊女性自身」插絵(光文社)、1990年
18 菊地秀行「闇さまよう者」插絵(「週刊プレイボーイ」集英社)、1995年
19 菊地秀行「闇さまよう者」插絵(「週刊プレイボーイ」集英社)、1995年
20 菊地秀行「闇さまよう者」插絵(「週刊プレイボーイ」集英社)、1995年
21 菊地秀行「闇さまよう者」插絵(「週刊プレイボーイ」集英社)、1995年
22 菊地秀行「闇さまよう者」插絵(「週刊プレイボーイ」集英社)、1995年
23 『風の魔轉郎』コミック單行本口絵(德間書店)、1995年
24 『丸尾地獄』コミック單行本裝幀畫(青林堂)、1988年
25 『DDT—僕、耳なし芳一です』漫畫單行本裝幀畫(青林堂)、1983年
26 江戸川亂歩「押繪と旅する男」(「鳩よ!」マガジンハウス)、1993年
27 「江戸川亂歩特集號 少年探偵團」(「ガロ」青林堂)、1994年
28 高橋克彦『蒼夜叉』裝幀畫(講談社)、1988年
29 『キンランドンス』漫畫單行本裝幀畫(青林堂)、1985年
30 岸田理生『最後の子』口絵(角川文庫)、1993年
31 『夢の Q-SAKU』コミック單行本裝幀畫(青林堂)、1982年
32 『丸尾地獄 2』裝幀畫(青林堂)、1995年
33 『犬神博士』コミック單行本裝幀畫(秋田書店)、1994年
34 仙波龍英『赤すぎる絲』裝幀畫(マガジンハウス)、1991年
35 大槻ケンヂ『新興宗教オモイデ教』裝幀畫(角川文庫)、1993年
36 Suehiro Maruo「Mr. Arashi's Amazing Freak Show」(Brast Book, N.Y.)、1992年
37 仙波龍英『ホーンテッド・マンション』裝幀畫(マガジンハウス)、1990年
38 高橋克彦『幻想映畫館』裝幀畫(PHP出版)、1996年
39 秋田昌美『ボディ・エキゾチカ』裝幀畫(水聲社)、1993年
40 「VROW」雜誌用插繪(メディアックス)、1996年
41 「VROW」雜誌用插繪(メディアックス)、1996年
42 『祕禁艶書館』裝幀畫卷數不明(三和出版)、1993年
43 『祕禁艶書館』裝幀畫卷數不明(三和出版)、1992年
44 『祕禁艶書館』裝幀畫卷數不明(三和出版)、1993年
45 『祕禁艶書館』裝幀畫卷數不明(三和出版)、1994年
46 『パラノイア・スター』漫畫單行本裝幀畫(河出書房新社)、1986年
47 『パラノイア・スター』漫畫單行本(河出書房新社)、1986年
48 『風の魔轉郎』コミック雜誌揭載時の扉絵(德間書店)、1995年
49 『風の魔轉郎』コミック雜誌揭載時の扉絵(德間書店)、1995年
50 『國立少年(ナショナル・キッド)』漫畫單行本裝幀畫(青林堂)、1989年
51 『歷史讀本(新人物往來社)、1989年
52 東京グランギニョル『ワルプルギス』宣傳畫、1986年
53 東京グランギニョル『マーキュロ』宣傳畫、1986年
54 仙波龍英『ホーンテッド・マンション』插繪(マガジンハウス)、1990年
55 仙波龍英『ホーンテッド・マンション』插繪(マガジンハウス)、1990年
56 仙波龍英『ホーンテッド・マンション』插繪(マガジンハウス)、1990年
57 仙波龍英『ホーンテッド・マンション』插繪(マガジンハウス)、1990年
58 「週刊女性自身」插繪(光文社)、1990年
59 插繪、出典不明
60 插繪、出典不明
61 菊地秀行「闇さまよう者」插繪(「週刊プレイボーイ」集英社)、1995年
62 菊地秀行「闇さまよう者」插繪(「週刊プレイボーイ」集英社)、1995年
63 菊地秀行「闇さまよう者」插繪(「週刊プレイボーイ」集英社)、1995年
64 菊地秀行「闇さまよう者」插繪(「週刊プレイボーイ」集英社)、1995年
65 夜想+EOS音像版『上海星霜』插繪(ペヨトル工房)、1983年
菊地秀行「闇さまよう者」插繪(「週刊プレイボーイ」集英社)、1995年
66 菊地秀行「闇さまよう者」插繪(「週刊プレイボーイ」集英社)、1995年
67 菊地秀行「闇さまよう者」插繪(「週刊プレイボーイ」集英社)、1995年
68 菊地秀行「闇さまよう者」插繪(「週刊プレイボーイ」集英社)、1995年
69 高橋克彦『蒼夜叉』插繪(講談社)、1988年
70 高橋克彦『蒼夜叉』插繪(講談社)、1988年
71 高橋克彦『蒼夜叉』插繪(講談社)、1988年
72 高橋克彦『蒼夜叉』插繪(講談社)、1988年
73 荒俣宏『帝都物語3 大震災篇』裝幀畫(カドカワノベルズ)、1986年
74 荒俣宏『都物語4 龍動篇』裝幀畫(カドカワノベルズ)、1986年
75 荒俣宏『帝都物語5 魔王篇』口絵(カドカワノベルズ)、1986年
76 荒俣宏『帝都物語6 不死鳥篇』裝幀畫(カドカワノベルズ)、1986年
77 荒俣宏『帝都物語7 百鬼夜行篇』裝幀畫(カドカワノベルズ)、1986年
78 荒俣宏『帝都物語8 未來宮篇』裝幀畫(カドカワノベルズ)、1987年
79 荒俣宏『帝都物語9 喪神篇』裝幀畫(カドカワノベルズ)、1987年
80 荒俣宏『帝都物語2 魔都篇』口絵(カドカワノベルズ)、1986年
81 荒俣宏『帝都物語4 龍動篇』口絵(カドカワノベルズ)、1986年
82 荒俣宏『帝都物語5 魔王篇』口絵(カドカワノベルズ)、1986年
83 荒俣宏『帝都物語5 魔王篇』口絵(カドカワノベルズ)、1986年
84 荒俣宏『帝都物語10 復活篇』口絵(カドカワノベルズ)、1987年
85 荒俣宏『帝都物語』(未發表)、1987年
86 荒俣宏『帝都物語3 大震災篇』插繪(カドカワノベルズ)、1986年
87 荒俣宏『帝都物語3 大震災篇』插繪(カドカワノベルズ)、1986年
88 荒俣宏『帝都物語3 大震災篇』插繪(カドカワノベルズ)、1986年
89 荒俣宏『帝都物語3 大震災篇』插繪(カドカワノベルズ)、1986年
90 荒俣宏『帝都物語3 大震災篇』插繪(カドカワノベルズ)、1986年
91 荒俣宏『帝都物語3 大震災篇』插繪(カドカワノベルズ)、1986年
92 荒俣宏『帝都物語3 大震災篇』插繪(カドカワノベルズ)、1986年
93 荒俣宏『帝都物語4 龍動篇』插繪(カドカワノベルズ)、1986年
94 荒俣宏『帝都物語4 龍動篇』插繪(カドカワノベルズ)、1986年
95 荒俣宏『帝都物語4 龍動篇』插繪(カドカワノベルズ)、1986年
96 荒俣宏『帝都物語4 龍動篇』插繪(カドカワノベルズ)、1986年
97 荒俣宏『帝都物語5 魔王篇』插繪(カドカワノベルズ)、1986年
98 荒俣宏『帝都物語5 魔王篇』插繪(カドカワノベルズ)、1986年
99 荒俣宏『帝都物語5 魔王篇』插繪(カドカワノベルズ)、1986年
100 荒俣宏『帝都物語6 不死鳥篇』插繪(カドカワノベルズ)、1986年
101 荒俣宏『帝都物語6 不死鳥篇』插繪(カドカワノベルズ)、1986年
102 荒俣宏『帝都物語6 不死鳥篇』插繪(カドカワノベルズ)、1986年
103 荒俣宏『帝都物語7 百鬼夜行篇』插繪(カドカワノベルズ)、1986年
104 荒俣宏『帝都物語7 百鬼夜行篇』插繪(カドカワノベルズ)、1986年
105 荒俣宏『帝都物語8 未來宮篇』插繪(カドカワノベルズ)、1987年
106 荒俣宏『帝都物語8 未來宮篇』插繪(カドカワノベルズ)、1987年
107 荒俣宏『帝都物語9 喪神篇』插繪(カドカワノベルズ)、1987年
108 荒俣宏『帝都物語10 復活篇』插繪(カドカワノベルズ)、1987年
109 「月曜映畫」TV番組背景畫(NTV)、2004年
110 「月曜映畫」TV番組背景畫(NTV)、2004年
111 「月曜映畫」TV番組背景畫(NTV)、2004年
112 菊地秀行「闇さまよう者」插繪(「週間プレイボーイ」集英社)、1995年

【下絵】

下絵1 演劇集團池の下、寺山修司作『伯爵令孃小鷹掏子の七つの大罪』宣傳畫下絵、2001年
下絵2 「アリエス」表紙絵下絵(青林工藝舍)、2001年
下絵3 バルザック『全能ナル無數ノ眼ハ死ヲ指サス』CD音曲盤用插繪下絵、2000年
下絵4 『少女椿』漫畫單行本改訂版裝幀畫下絵(青林工藝舍)、2003年
下絵5 『少女椿』漫畫限定版裝幀畫下絵(青林工藝舍)、2003年
下絵6 寺山修司作『青森のせむし男』宣傳畫下絵、1998年
下絵7 『月的愛人』漫畫單行本裝幀畫下絵(青林堂)、1997年
下絵8 江戸川亂歩『D坂の殺人事件』宣傳畫下絵、1998年

丸尾畫報EX★II
MARUO GRAPH EX II
丸尾末廣

初版發行　二〇〇五年八月三一日

著者　丸尾末廣
題筆　丸尾末廣、荒俣宏、種村季弘、永瀬正敏
裝幀　ミルキィ・イソベ（ステュディオ・パラボリカ）
發行者　川合健一
發行　株式會社エディシオン・トレヴィル
東京都渋谷區渋谷四-三二-二七　青山コーポラス七〇七　〒一五〇-〇〇〇二
【電話】〇三-六四一八-五九六八【ファックス】〇三-六四一八-五九六九
Email info@editions-treville.com http://www.editions-treville.com
發賣　株式會社河出書房新社
東京都渋谷區千駄ヶ谷二-三二-二　〒一五一-〇〇五一
電話〇三-三四〇四-一二〇一【營業】
印刷製本　凸版印刷株式會社

亂丁落丁本はエディシオン・トレヴィルにてお取り替えいたします。
ISBN4-309-90641-9 C0079

MARUO GRAPH EX★II
SUEHIRO MARUO

book design: Milky Isobe (Studio Parabolica)
editors: Mari Goto, Kenichi Kawai, Marimo Tanaka
translation: Don Kenny
publisher: Kenichi Kawai
published by Éditions Treville
707, 4-3-27 Shibuya Shibuya-ku, Tokyo Japan 150-0002
phone: +81-3-6418-5968/fax:+81-3-6418-5969
email: info@editions-treville.com
http://www.editions-treville.com

好評既刊

丸尾畫報EX★I

MARUO GRAPH EX★I

丸尾末廣 SUEHIRO MARUO

本體：參千六百圓＋税
竝製、函裝、百七十六頁。

嗚呼、復刻嬉し！

二十一世紀新時代を担う愛国少年少女諸君！これぞ昭和頽廃の奇才、丸尾末広画伯の筆なる豪華絢爛地獄絵巻なり。名にし負う暗黒芸術の神髄をとくと御覧じろ!!

書肆エディシオン・トレヴィル謹製

ヘパン・エキゾチカン印の本の事：
汎異郷的審美眼のもと、萬國より選りすぐられたる第一級の幻想藝術を、想像・官能世界の未來を拓く新時代の讀者諸兄にむさぼく供し、これを陶冶するを旨とす。